

OP戦&引退試合を行いました！

11月10日（日）小泉病院野球場にてアムロンとOP戦を行いました。

今試合は今季をもって引退する吉田到偉選手、遠目塚潤選手、竹元翼選手の引退試合となりました。3回1死から渡辺壘のヒットで出塁すると吉田の当たりが相手のエラーを誘い、チャンスを作ると竹元のセンターへのタイムリーヒットにより先制しました。4回には先頭宮本の死球で塁に出ると、遠目塚が強い当たりも正面の打球となり追加点をあげることが出来ませんでした。守っては投手6人のリレーで相手打線の的を絞らせず1-0で勝利しました。

吉田選手は、内外野どこでも守ることが出来るユーティリティープレイヤーとして活躍し、天皇杯3連覇に大きく貢献してくれました。

遠目塚選手は、持ち前のフルスイングを生かしチームの苦しい場面で数多くの長打を放ち、天皇杯3連覇に大きく貢献してくれました。

竹元選手は、野手として入団もチーム事情により捕手を務めることとなりましたが、持ち前のセンスを生かしチームに大きく貢献してくれました。

3選手とも看護学校から看護師の資格を取り職場や野球部でもお手本になる存在でした。

対 アムロン（香川県） 1 - 0 ○

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計	H	E
小泉病院	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	4	0
アムロン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1

バッテリー：延近（1-2）・澤田（3-4）・平（5-6）・平安・渡邊翔・笹川
- 西川

2 塁打：橋本(康)



👉素晴らしいスイングを見せる吉田選手（背番号4 内野手、外野手）

OP戦&引退試合を行いました！



👉素晴らしいスイングを見せる遠目塚選手（背番号6 内野手）



👉決勝のタイムリーヒットを放った竹元選手（背番号0 捕手、内野手）